

平成27年度
第2回基本政策審議会資料

～市民生活の向上と岡山の担い手づくり～

③歴史・文化・芸術、スポーツ

岡山市内の指定等文化財

○岡山市内には、特別名勝 後樂園、国宝の吉備津神社本殿及び拝殿をはじめ、さまざまな文化財が存在している。

指定文化財一覧(平成26年8月22日現在)

分類		種別	国指定	県指定	市指定	合計	
指定文化財	有形文化財	建造物	建造物	8 (国宝1)	15	20	43 (国宝1)
			石造美術	3	6	10	19
		美術工芸品	絵画	7	5	4	16
			彫刻	4	7	9	20
			工芸品	31 (国宝4)	29	9	69 (国宝4)
			書籍典籍	1	3	4	8
			古文書	1	3	6	10
			歴史資料	2	0	6	8
			考古資料	3	3	1	7
	合計	60 (国宝5)	71	69	201 (国宝5)		
	無形文化財	各個認定	0	3	0	3	
		保持団体等認定(総合認定含む)	2	0	0	2	
		合計	2	3	0	5	
	民俗文化財	有形民俗文化財	0	2	8	10	
		無形民俗文化財	0	5	5	10	
		合計	0	7	13	20	
記念物	史跡	18	15	12	45		
	名勝	1 (特別名勝1)	1	0	2 (特別名勝1)		
	天然記念物	3 (特別天然記念物2)	2	14	19 (特別天然記念物2)		
	合計	22 (特別名勝1、特別天然記念物2)	18	26	66 (特別名勝1、特別天然記念物2)		
選定	選定保存技術	0	0	1	1		
	伝統的建造物群	0	-	-	0		
登録	登録有形文化財	67	-	-	67		
総合計			151 (国宝5、特別名勝1、特別天然記念物2)	99	109	359 (国宝5、特別名勝1、特別天然記念物2)	

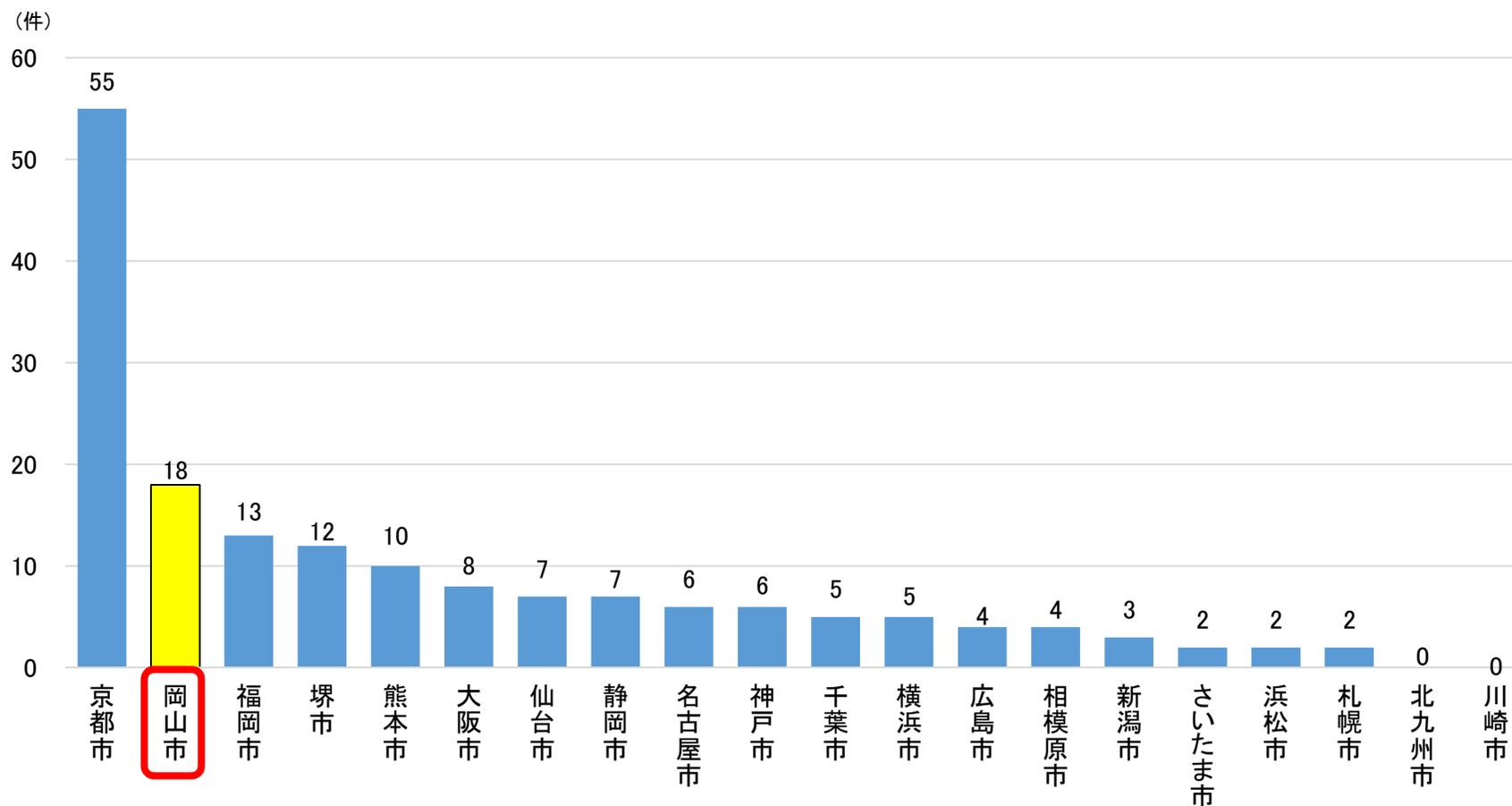


()内は、国宝・特別名勝・特別天然記念物の数。内数。

資料:岡山市

指定都市別 国指定史跡数

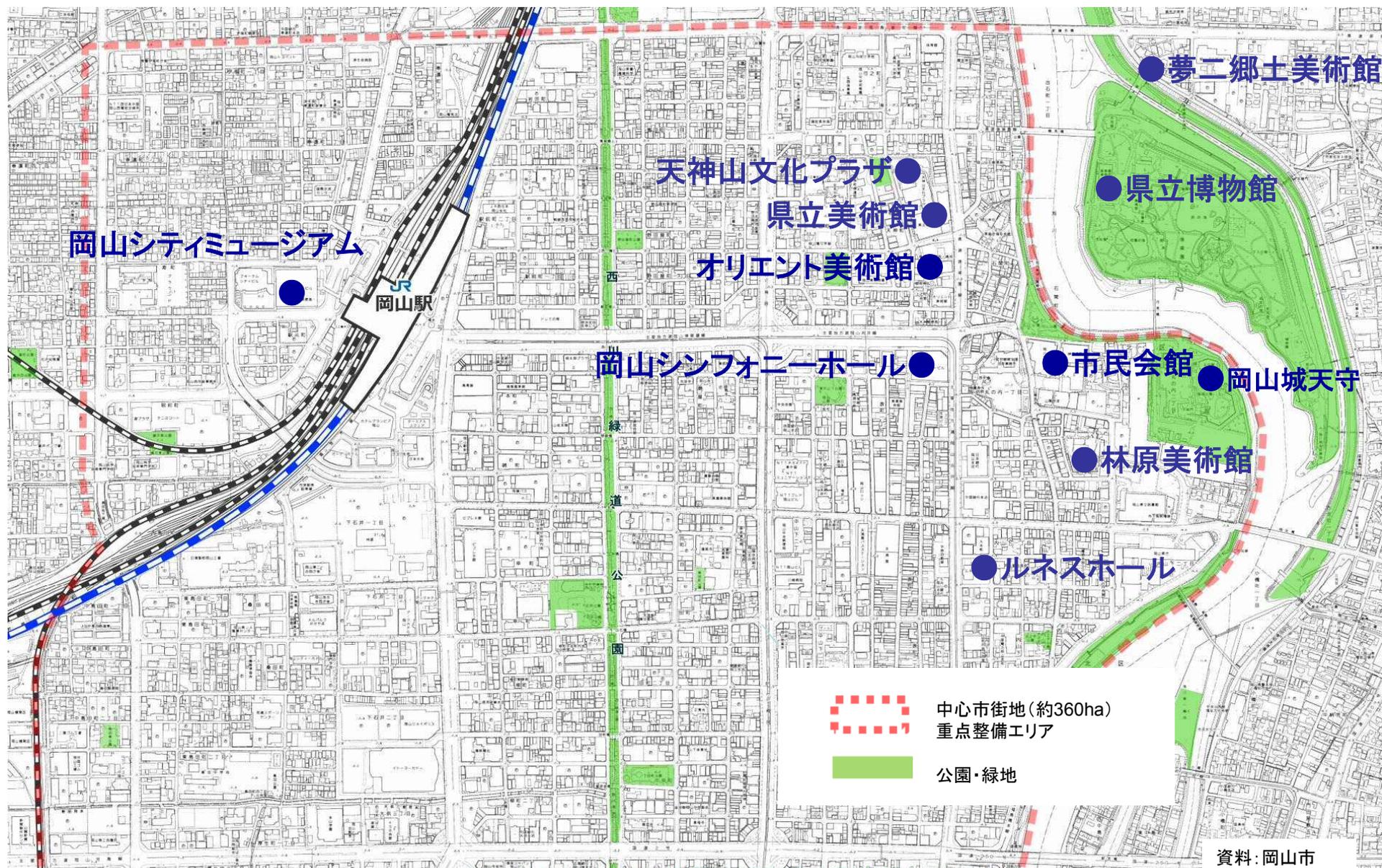
○岡山市の国指定史跡は18件で、京都市の55件に次いで指定都市の中で2番目に多い。



資料: 岡山市教育委員会事務局 (H25.3.31現在)

中心市街地の博物館・美術館等の状況

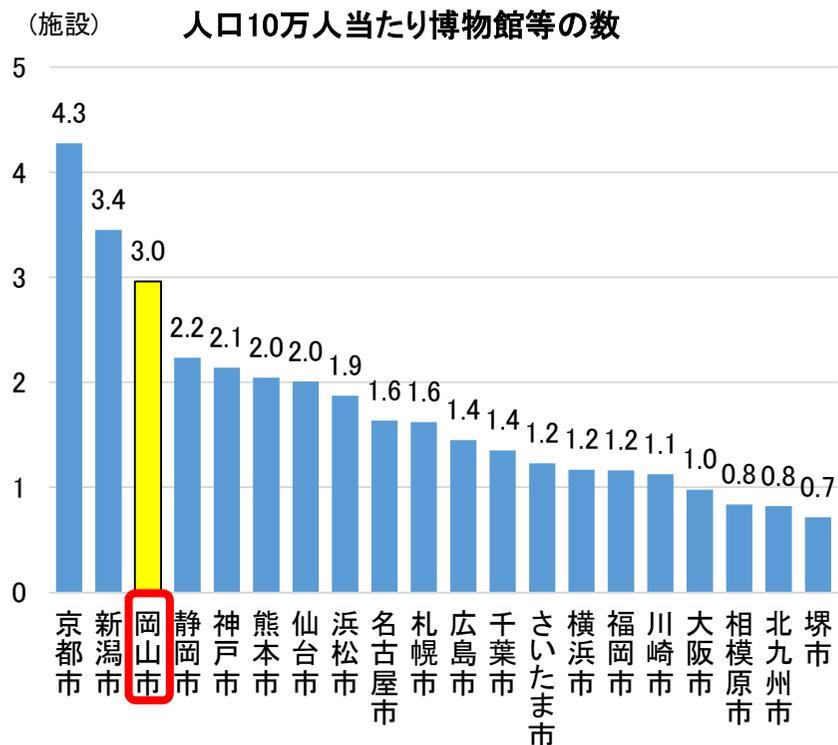
○岡山城を中心としたエリアには、博物館・美術館等の文化施設が集積している。



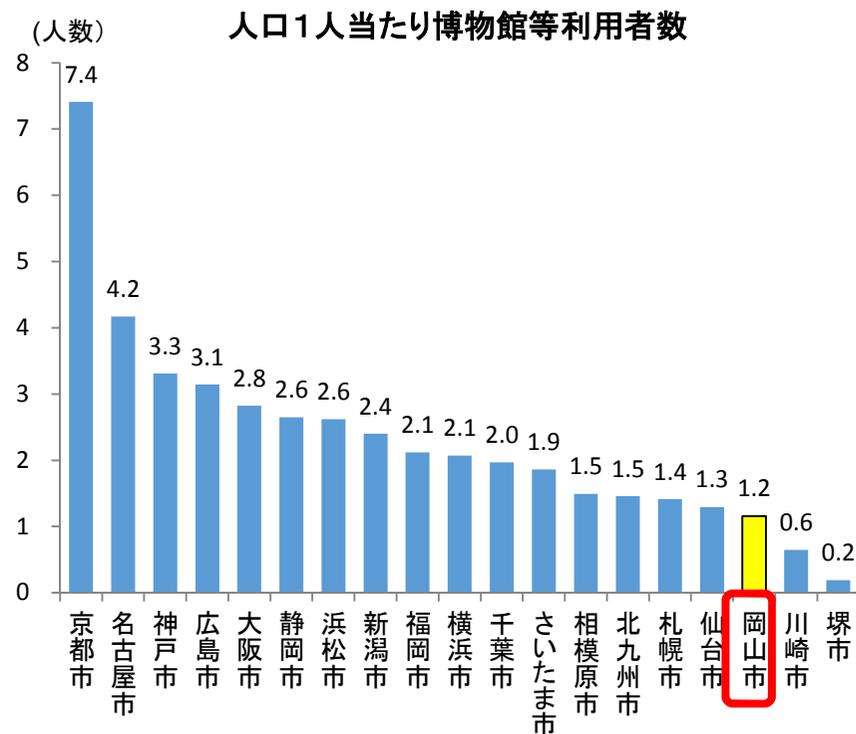
資料: 岡山市

指定都市別 博物館等の状況

- 岡山市の人口10万人当たり博物館等の数は3施設で、指定都市の中で3位である。
- 岡山市の人口1人当たりの博物館等利用者数は1.2人で、指定都市の中で3番目に低い。



資料:大都市比較統計年表



資料:文部科学省 平成23年度社会教育調査(熊本市を含まない)

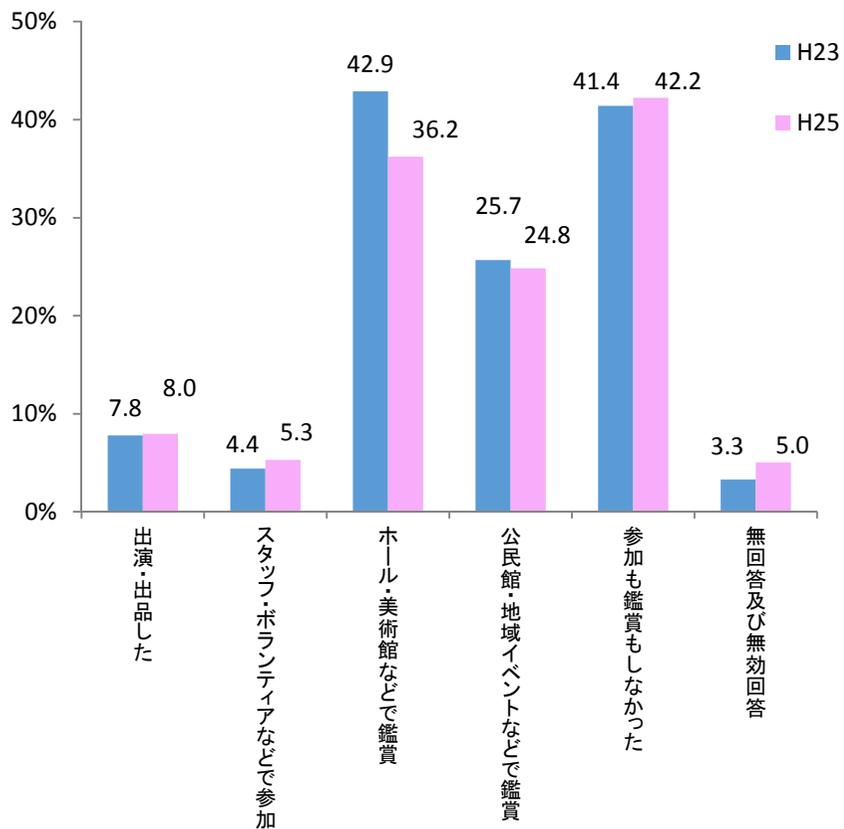
注:博物館等には、総合博物館のほか、美術館、動物園、植物園等を含む

文化芸術イベントへの参加・鑑賞の状況等(市調査)



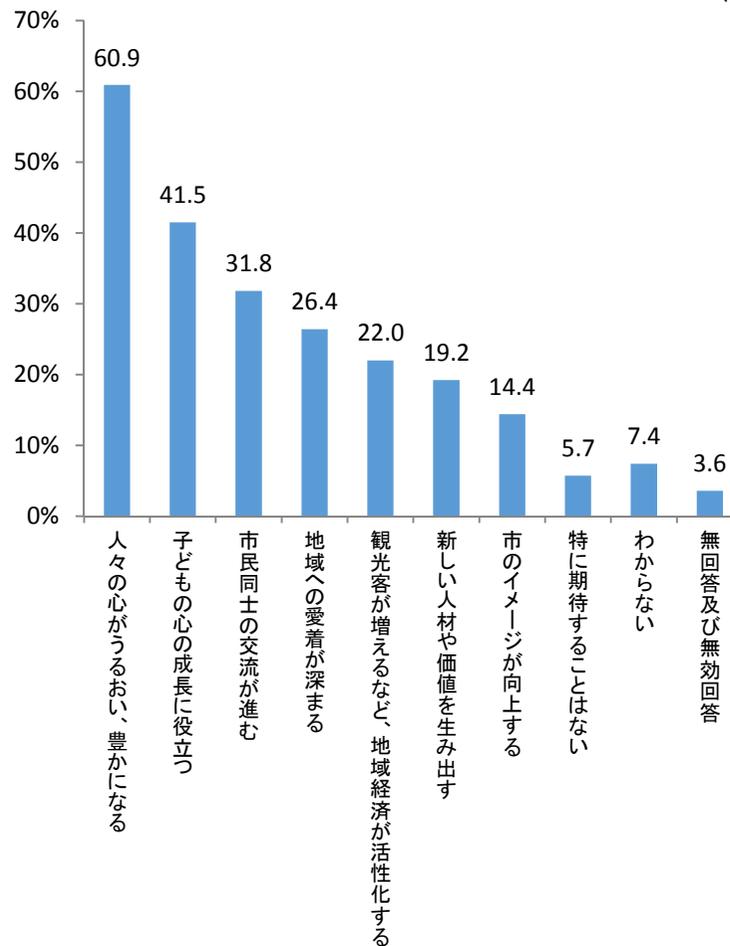
○平成25年は52.8%の人が何らかの文化芸術イベントに参加または鑑賞している。
 ○60.9%の人が文化芸術が身近になることによる効果として「人々の心がうるおい、豊かになる」ことを挙げている。

過去1年間に何らかの文化芸術イベントに参加・鑑賞した人の割合
(複数回答)



資料: H25年度岡山市民意識調査

文化芸術が身近になることによる効果について期待すること
(複数回答)



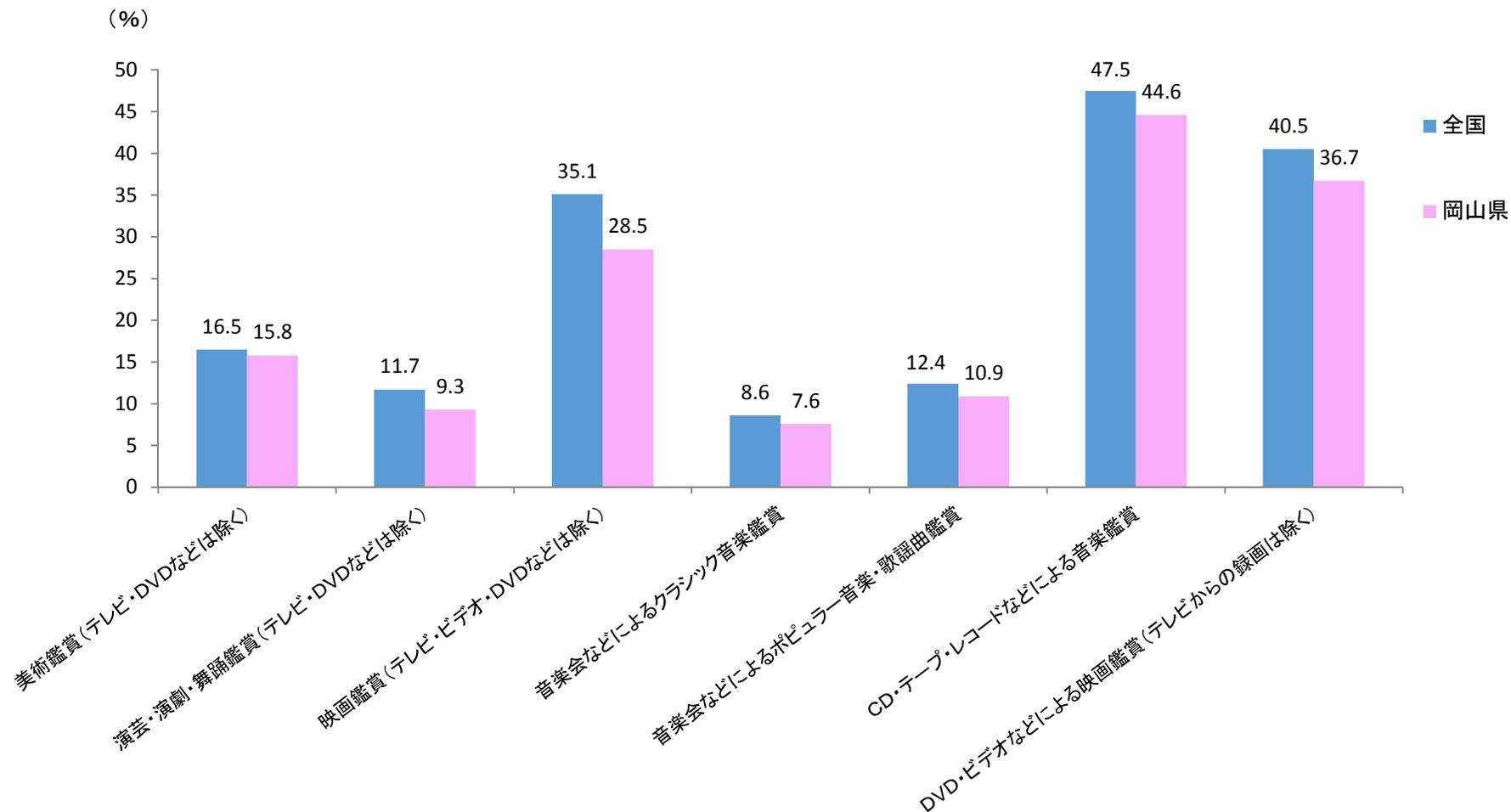
資料: H25年度岡山市民意識調査

趣味・娯楽の時間における文化芸術の鑑賞(全国)



○生活の中の自由時間における行動者率のうち「趣味・娯楽」で美術や演劇・音楽等を直接鑑賞した人は、CDやDVDによる鑑賞よりも低く、岡山県と全国平均で同様な傾向がみられる。

生活の中の自由時間における「趣味・娯楽」での文化芸術鑑賞の行動者率(複数回答)



* 行動者率とは、10歳以上の人口に占める過去1年間に該当する種類の活動を行った人の割合

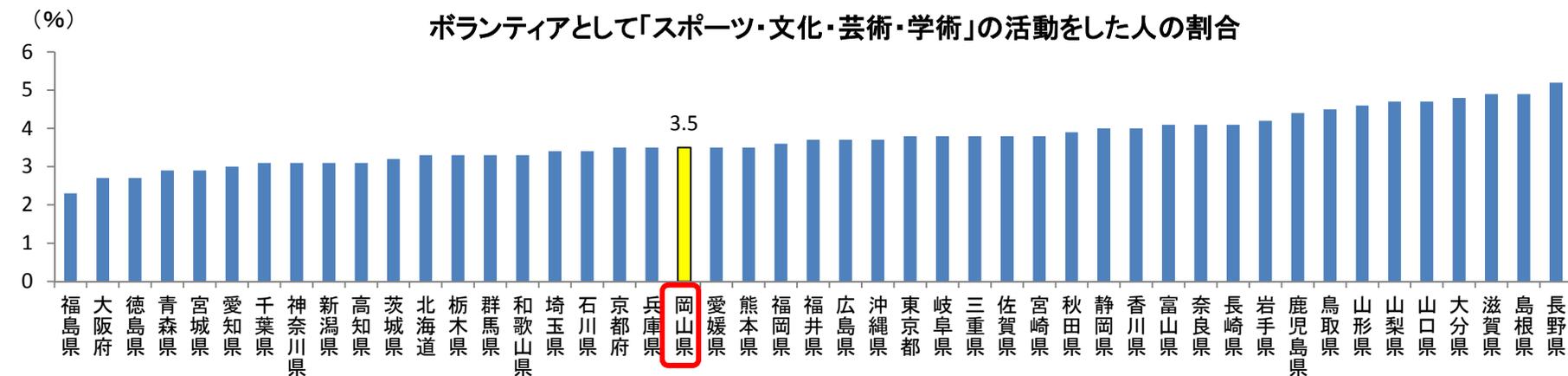
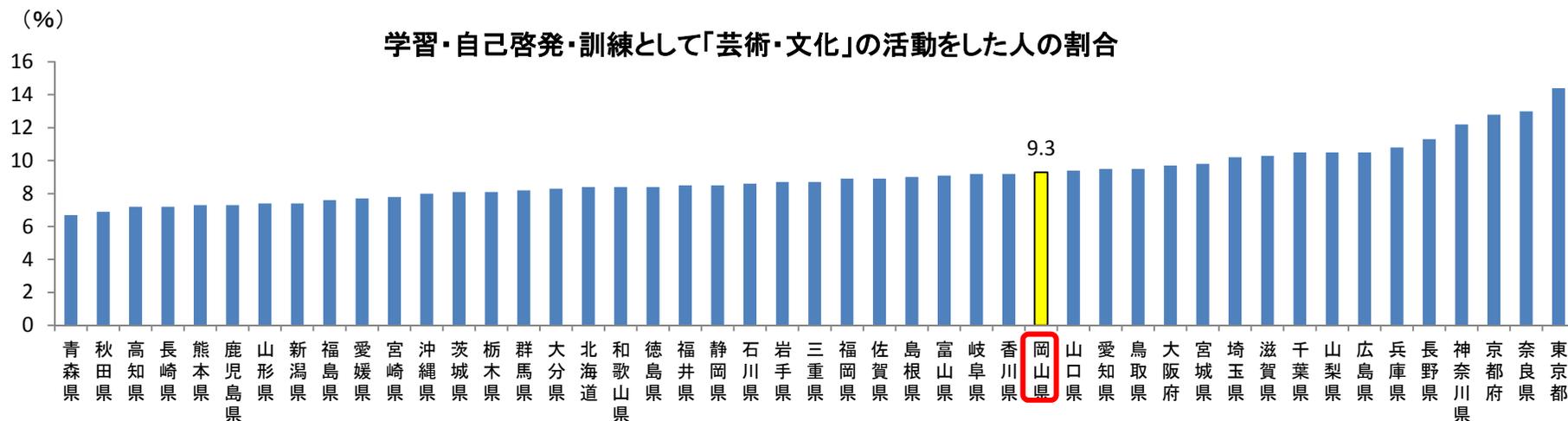
資料:総務省 平成23年社会生活基本調査(抜粋)

自由な時間における芸術・文化の活動状況(全国)



○生活の中の自由時間における行動者率のうち、学習・自己啓発・訓練(講座・教室や講演会等)として「芸術・文化」の活動をした人の割合は9.3%である。

○ボランティアとして「スポーツ・文化・芸術・学術」の活動をした人の割合は3.5%と低い。



資料:総務省 平成23年社会生活基本調査

岡山のブランド力と愛着度

○2014年調査の「認知度」は、2013年調査の41位から27位と大きく改善したが、「魅力度」は38位、「愛着度」は32位と、低迷している。

○定住意向はH17年度以降、概ね80%と高い水準で推移している。

岡山の「ブランド力」(47都道府県中)

「認知度」		「魅力度」		「愛着度」	
順位	都道府県	順位	都道府県	順位	都道府県
1	東京	1	北海道	1	北海道
2	京都	2	京都	2	京都
3	北海道	3	沖縄	3	福岡
27 ↑	岡山	38 ↓	岡山	32 ↑	岡山

(前回:41位)

(前回:35位)

(前回:42位)

資料:地域ブランド調査2014

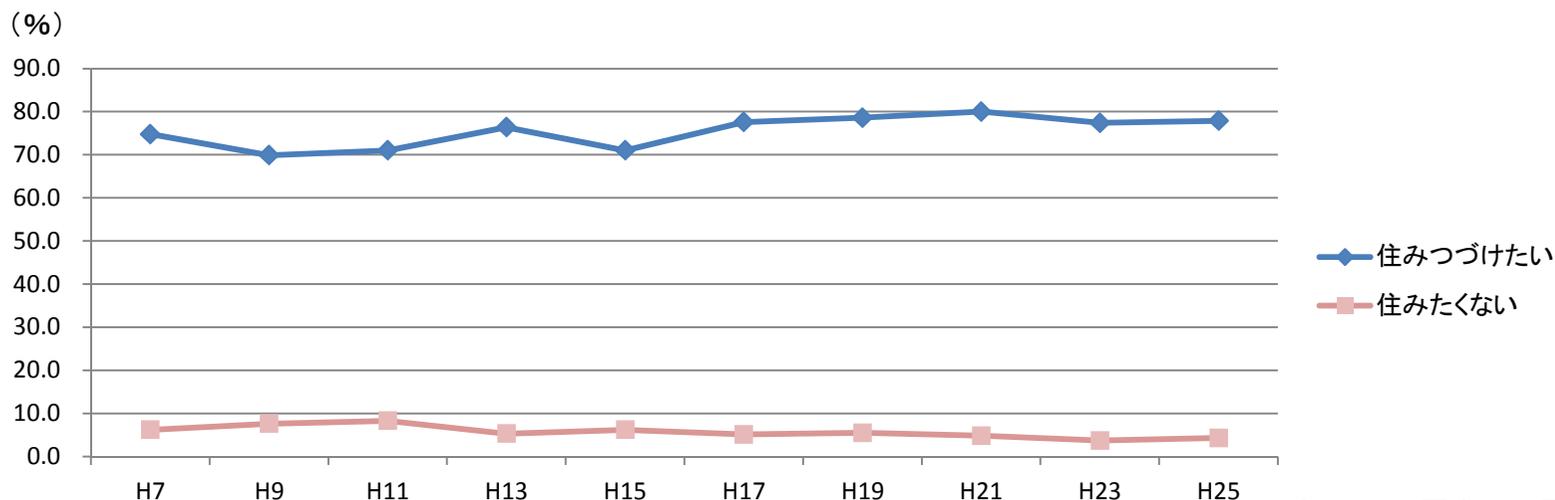
○調査対象:20歳代~60歳代

○調査方法:インターネット調査

○回答者数:31,433人

(※一人あたり20地域を回答)

岡山市への定住意向について



資料:H25岡山市市民意識調査

○地域の「自然」に興味・関心があると肯定的に回答した児童生徒は、小学校で56.5%、中学校で42%となっている。
 ○地域の「歴史」に興味・関心があると肯定的に回答した児童生徒は、小学校で51.5%、中学校で38.3%となっている。

私は、今住んでいる地域や岡山市の「自然」に興味や関心がある。
 （小学校は、4年生以上が回答）



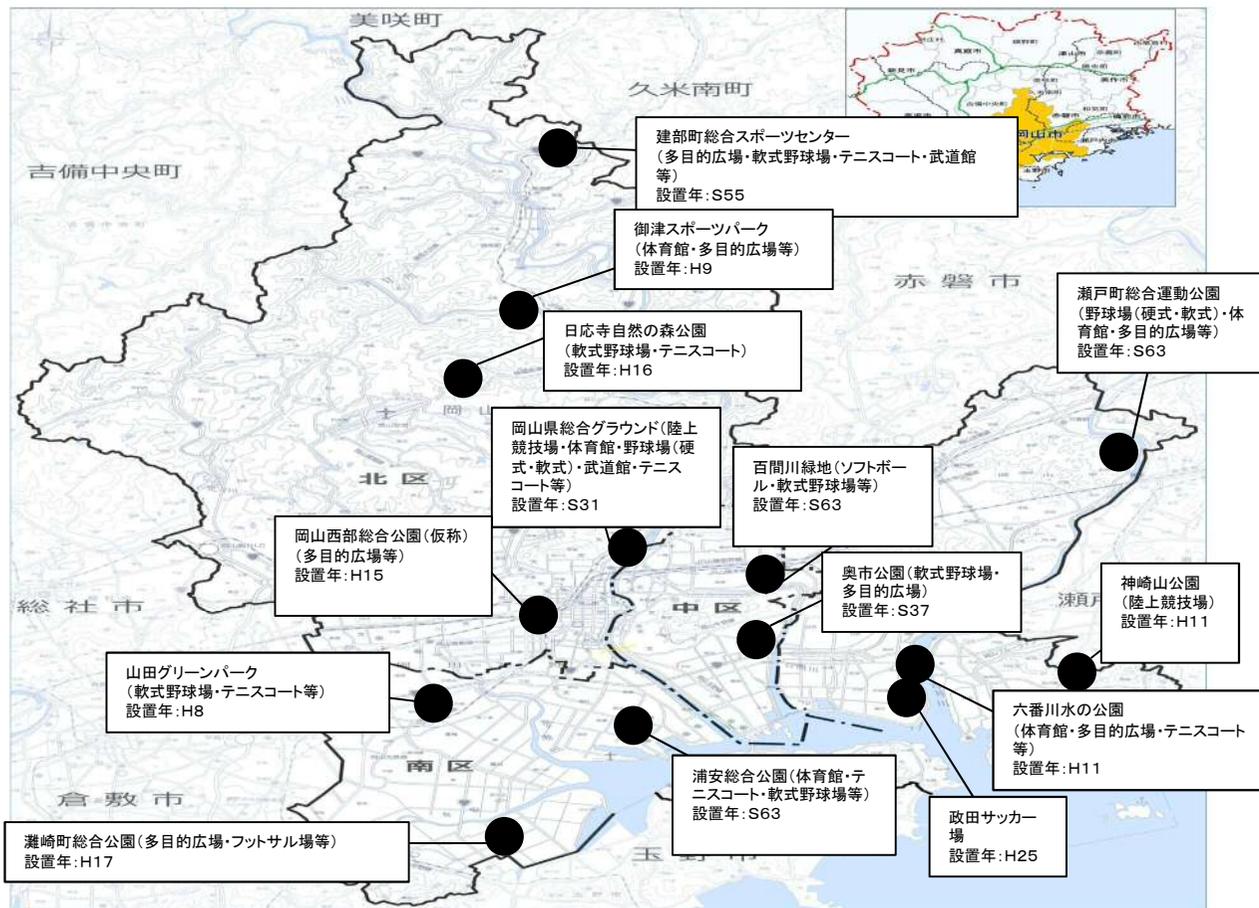
私は、今住んでいる地域や岡山市の「歴史」に興味や関心がある。
 （小学校は、4年生以上が回答）



資料：平成26年度岡山市の教育に関する総合調査

岡山市内の主なスポーツ施設の状況

○岡山市が所管するスポーツ施設は、整備から年数が経過した施設が多いが、合併により編入した地域では、比較的近年に整備されたスポーツ施設が多い。



岡山市内のスポーツ施設数

(箇所)

種類		施設数
野球場	軟式野球場	10
	硬式野球場	2
多目的広場		31
ソフトボール場 (※専用)		2
サッカー・ラグビー場 (※専用)		5
グラウンドゴルフ (※専用)		3
プール		8
陸上競技場		3
テニスコート		29
体育館		9
武道場		10
合計		112

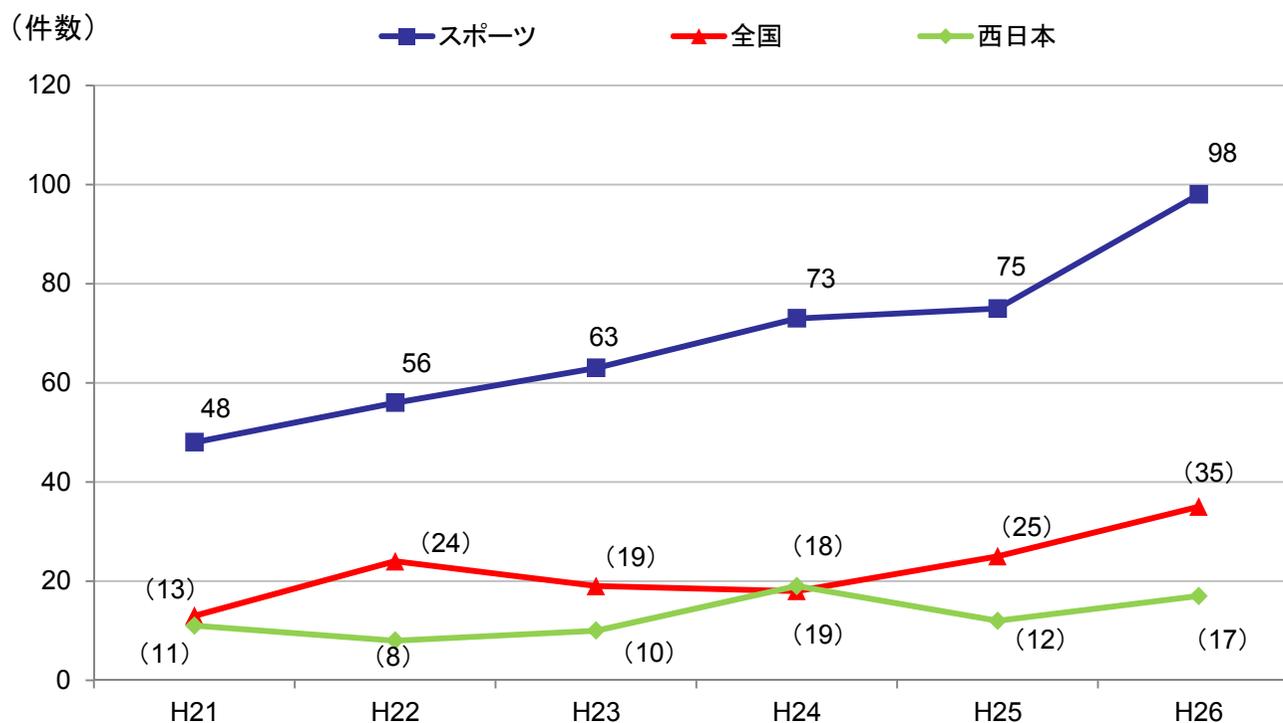
※表内のスポーツ施設は、比較的大規模な大会が開催されている施設を掲載

資料:岡山市

岡山市におけるスポーツ大会の開催状況

○岡山市におけるスポーツ分野の大会の開催状況は、平成21年の48件から平成26年には98件と増加している。

岡山市のスポーツ大会開催件数(対象:100人以上の規模)



【岡山市で毎年開催されている主なスポーツ大会】

(全国規模)

- ・全国高等学校剣道合同錬成会
- ・全国壮年男女ソフトテニス大会
- ・全国選抜ジュニアテニス大会
- ・桃太郎杯全国高等学校空手道錬成大会

(西日本規模)

- ・岡山県近府県卓球選手権大会
- ・西日本中学生バスケット交歓大会
- ・西日本シニアオープン卓球大会
- ・西日本オープン硬式空手道選手権大会

※全国規模、西日本規模はスポーツの内数

資料:おかやま観光コンベンション協会

岡山市のスポーツ関係団体数



○地域を拠点に活動しているスポーツ団体の規模は、ほぼ横ばいで推移している。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
スポーツ少年団 (例:ソフトボール、剣道、柔道、バレーボール、サッカー、卓球、軟式野球等)	235団 団員5,851人 指導者2,191人	232団 団員5,602人 指導者2,239人	227団 団員5,437人 指導者2,156人
学区体育協会 (活動例:学区運動会、グラウンドゴルフ大会等)	93団体	93団体	91団体
競技種目別団体 (例:ソフトボール協会、陸上競技協会、水泳連盟等)	35団体	36団体	36団体
総合型地域スポーツクラブ (例:地区スポーツクラブ)	12クラブ 会員2,512人	13クラブ 会員2,481人	12クラブ 会員2,365人

※スポーツ少年団 :概ね小学校区を単位とするメンバーシップ制のスポーツ活動(単一種目型)を実践する組織

※学区体育協会 :岡山市体育協会の加盟団体で、小学校区を単位として活動する地域のスポーツ組織

※競技種目別団体 :岡山市体育協会の加盟団体で、競技力向上やレクリエーション普及を促進する組織

※総合型地域スポーツクラブ:「多種目・多世代・多志向」を特色に地域住民の幅広いスポーツ参加を促す組織

資料:岡山市

「スポーツ」の種類別行動者率

○「スポーツ」の行動者数について、岡山県は全国よりも2.7ポイント低い。「ジョギング・マラソン」は1.9ポイント低い。また、野球(キャッチボール含)、バドミントン、ソフトボールなどは全国よりも高い。

「スポーツ」の種類別行動者率

(単位:%)

行動の種類	岡山県	全国	
	平成23年(A)	平成23年(B)	差(A-B)
スポーツ	60.3	63.0	△ 2.7
ウォーキング・軽い運動	34.4	35.2	△ 0.8
野球(キャッチボール含)	7.9	7.1	0.8
ジョギング・マラソン	7.7	9.6	△ 1.9
バドミントン	5.4	4.8	0.6
ソフトボール	4.4	3.1	1.3
テニス	4.1	4.2	△ 0.1

資料:総務省 平成23年社会生活基本調査